番

解答

動詞.6 段活用 下一

7

今日

は

天気が

11

v

か

2ら布団

す

下

6

妹は静

かにドアを閉めた。

5

赤

んがじっと見ている。

名前

2

先

生

が

説

明を分かりやすくまとめた。

3

この

花

は

毎年

4

母はじつ

解答

段活 用: すべての活用語 食 出 語 べ 例 る 0) る 続き 出 語幹 過 な V う ない 未然形連用形終止形連体形仮定形命令 べ で 食 民にエ ます ない て た べ で 0) でる ベ 未然形】 段の音が入る。 る でる こと とき ベ る ば で べ れ れ でろ でよ

(1) 活用 次 0) 線 0) 動 部 詞 0) か 動 詞 に 下 つ 段活 v · て、 用 Ŧi. 0) 並段活用の記 動詞か答えよ。 動 詞 か、 上 段

1 弟 は 毎 朝バ スに乗っ て学校 へ通う。

五段活用

下一段活

春になると咲く

くりと煮る料理が得意だ。 五段活 用

1

彼

上

段活

上 段活

段活

を干 五段活 用

んが上手に笑った。

五段活

用

8

赤ちゃ

3

帰つ

たら部

屋を片付けよう。

2

その

荷物

を棚に上げろ!

4 私がそのうさぎを育てる。

5 これ は母が食べるケーキです。

連体

形

(2) させよ。 動 詞

1 まだ彼には(ないでおこう。

教え

2 危 な 1 か みんなに(

3 昨 旦 たことを覚えていますか? 教えろ

4 あとで()ようと思っていた。(教え

5 兄 は数学を上手に(

6 先生 が、 ば、 すぐ理解できるのに。 (教えれ 教える

7 あとで妹に(

教える

次 0) 線 部 0) 動 詞 0) 活 旧用形は 何か。

(3)

は朝ごはんを食べた。 連用 形

命 令 形

終 未然 止 形

形

教える」について、)に合うように、

変化

Potaschool Print